

1 学年音楽科

1 使用教材

教科書及び副読本など
中学生の音楽1 (教育芸術社) 中学生の器楽 (教育芸術社) 合唱曲集「翼をください」 (教育芸術社) プリント

2 評価の観点および方法

評価の観点		評価の方法
①音楽への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の持っている良さや特徴を感じ取り、表現しようとしている。 ・他の声部とのかかわりや全体の響き（和声的な響きなど）に関心を持ち、合唱表現をしようとしている。 ・楽曲の雰囲気や曲想に関心を持ち、集中して聴こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出欠席、遅刻 ・授業の準備物 ・提出物 ・積極的な授業参加
②音楽的な感受や表現の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の持っている良さや特徴を感じ取り、表現を工夫している。 ・言葉の抑揚、アクセント、リズムなどの表現の仕方を感じ取って、歌唱表現を工夫している。 ・楽器の音色や歌唱表現の特徴を感じ取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト
③表現の技能	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな口と大きな声で、恥ずかしがらず歌唱表現する力を身につける。 ・歌詞の意味、背景のある情景や心情、歌詞の構成に気をつけ、自己のイメージや感情を膨らませて歌唱表現をする技能を身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト
④鑑賞の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・まわり人の表現を静かに聴く事ができる。 ・それぞれの良さや工夫したところ、できなかったところを聴き取り、自分の表現と比較しながら演奏を味わうことができる。 ・楽曲の特徴や音色の違いや曲想の変化を聴き取ることができる。 ・その時代の文化や、作曲者が伝えたかった音楽を理解し、聴き取ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞ノート ・テスト ・授業中の鑑賞態度

3 学習計画

	各単元	主な学習内容
1 学 年 1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○音楽の楽しさを感じる ・南中学校校歌 (斉唱) ・Forever (教科書・混声2) ・翼をください (混声2部) ・自然教室のための唱歌 ○合唱の導入 ・Believe (翼をください・混声2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい仲間と歌う喜びをわかち合い、音楽学習の意欲を育てる。 ・学習の仕方を身につける。(基本の定着) ・歌う喜びを感じ、自分の声と友の声の混ざりの楽しさを感じ取る。 ・パート練習の導入 (変声期とパートの違いを理解する) ・曲の持っている特徴を感じ取って元気に歌う力をつける。 ・ソネットをもとに、曲の雰囲気をを感じ取って聴く能力を育てる。

	<p>○鑑賞＝四季より春</p> <p>○合唱コンクール曲紹介</p> <p>○いろんな記号</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・記号の意味を知り、演奏にいかす力を身につける。
1 学 年 2 学 期	<p>○合唱の定着</p> <p><文化祭への取り組み></p> <p>○学年合唱曲</p> <p>○クラス別合唱曲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各パートの決定 ・指揮、伴奏の決定 ・リーダーの決定 <p>(自主的な練習学年合唱)</p> <p>・合唱発表と鑑賞</p> <p>○鑑賞=魔王</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイ バラード (混声3) ・そのままの君で 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の雰囲気を感じ取り、イメージを膨らませて歌唱表現を工夫する力を付ける。 ・他のパートの響きを感じ、全体の響きに気をつけて合唱する。 ・級友とひとつのものを作り上げる喜びを感じる心を育てる。 ・舞台発表と鑑賞を通し意欲的に参加する力を育てる。 ・歌詞の意味や曲想を感じ、表現する感性を育てる。 ・シューベルトが伝えたかった音楽の特徴を理解する力を育てる。
1 学 年 3 学 期	<p>○合唱の発展</p> <p>○新曲と既習曲の定着</p> <p>○1年間のまとめ</p> <p><他クラスの合唱に挑戦></p> <ul style="list-style-type: none"> ・涙をこえて ・カリブ夢の旅 <p>○鑑賞＝箏曲</p> <p>○いろんな記号</p> <p>○卒業式 式歌</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他クラスの合唱を参考に、歌い方を工夫する力を付ける。 ・日本独自の楽器や音階、音色の特徴を理解する力を付ける。 ・卒業式歌を心を込めて歌い、祝福する心を育てる。

4 学習方法についてのアドバイス

学習方法	学 校	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、準備物を確実に持ってこよう。 ・チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、着席しておこう。 ・授業に集中し、指示や説明を聞くときはしっかり聞こう。 ・仲間とともに歌う喜びを分かち合い、体全体を使って表現をしよう。 ・提出物は、期限までに出そう。 ・授業での発問などには、積極的に参加して発表しよう。
	家 庭	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な音楽に興味を持ち、鑑賞や体験をする機会を増やそう。 ・テスト前には自宅でテスト範囲の学習をし、実技については授業に集中して技術を身につけよう。